



こんにちは、奈良県人材・雇用政策課です。

今回は「学校参加型コース」  
第2回目のツアーの様子レポートです。

---

実施概要は、奈良県 HP  
<https://www.pref.nara.jp/67101.htm>  
をご覧ください。

---

11/7のツアーに参加したのは、御所実業高等学校電気工学科2年生31名です。奈良県の産業を支える企業の中から3社を訪問させていただきました。

1社目は、「パナソニック株式会社（大和郡山市）」です。

会社の概要を説明いただいた後、工場へ移動し製品が作られる工程を見学しました。工場内は機械から出る大きな音で声が届きにくいため、イヤホンを貸していただき、参加者全員が説明を聞けるようにご配慮いただきました。

生徒たちは、これまでに見たことのない部品や装置に大変興味を示していました。実際に働いている方の様子を生で見、社員の方からの丁寧な説明を聞いたり、質問したりすることができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

2社目の「株式会社きんでん奈良支店高田営業所（葛城市）」では、

会議室で企業紹介のアニメを視聴し、参加者全員がそのクオリティの高さに感銘を受けました。その後の施設案内では、建物が新しくとても綺麗だったので、生徒たちは「カフェみたい」とワクワクしていました。

次に、実際に現場で使っている高所作業車に乗せていただきました。時間が限られていたため乗車できる人数は限られていましたが、貴重なこの機会にと多くの生徒が「乗りたい！」と手を挙げていました。電柱よりも高いところまでのぼり、下で待機している生徒も乗車中の生徒も声を出しながら笑顔でした。心に残る体験となりました。

3社目の「三笠産業株式会社（広陵町）」では、  
本社で事業の説明をしていただき、プラスチックキャップの違いを見つける体験をしました。実際にキャップに触れ、それぞれの違いを自身で見つけることができる体験に、高校生は目をキラキラとさせ、興奮した様子で近くの友達や担任の先生にワクワクを共有している様子が伺えました。

次の、プラスチックキャップ作り体験では、熱で溶かしたプラスチックをキャップの型に入れました。キャップ作りの機械はなんと200度以上の高温を発しているようで、高校生は、初めて扱う高温機械を身近で感じ、緊張感を持ちながらキャップ作りに取り組みました。

今回ツアーに参加した高校生にとって、県内企業の魅力を体感し、自身の適正や仕事についての理解を深めるきっかけになったのではないかと思います。

企業からは、「高校生に自社の魅力を直接伝える機会ができた」「来年度もバスツアーを開催するなら、ぜひ声をかけていただきたい」と非常に喜んでいただきました。

未来を担う高校生に貴重な機会を提供していただいた企業のみなさま、ご協力ありがとうございました。

---

現在、「高校生企業訪問バスツアー2024」の公募参加型コースの参加者を募集しています。対象は、県内在住の高校1・2年生とその保護者の方です。身近に高校生がおられる方は、ぜひ本ツアーについてご紹介ください。

詳細は、

<https://www.pref.nara.jp/67101.htm>

をご覧ください。

※なお、今年度の高校生受入企業の募集は、終了しています。

---

#奈良県#産業部#人材・雇用政策課#企業訪問#高校生企業訪問#高校生就活#県内就労促進#企業魅力発見#高校生企業訪問バスツアー#県内魅力発見事業